昭和二年一月六日（可認物郵便物第三種）　昭和二年一月四日　夕刊　いわき民報　第七百五號　（一）

いわき民報

發行所　いわき民報社
福島縣平市地町四丁目一八三番
電話（編輯）一人
（印刷）一人
（發行）一人
（廣告）一人
定價　一部五厘　一月五十錢（月極）
（一月一日より一月末日迄）

四千万圓投じ——荷揚設備の實現へ

小名濱港いよ〳〵商港に

小名濱港縣もない枝葉末端の關係限度二日半内外で荷役案の東北の政府の計畫の線にそつるもので、輸送難になやむ常磐炭の搬出、硫安生産に重大な役割を演じている日本水素工業の原料搬入も船に依よらしめる方針とあつて、これが實現をみて、こゝに商港小名濱の實現もいよ〳〵本格化される事になつたわけである

平税務署に投書箱

大衆の聲をきく

平税務署職組ではお役所の民主化來しとの聲に、新春早々一般大衆の税務署に對する不平や希望、さては税務署で締切りとなつたの一般の不審その他なんでもあるが、平市支會でも大衆の聲を率直には縣からの通達がおそきいて民主化の徹底をかつたため募金開始も月いつぱいまで募金をめることに決定、署入口に投書箱を設置して一般の投書を募り、すべての投書に對して一々親切な回答をする事になつたがこれでこそ良き税務署であると、早くも好評を博してる

お砂糖も配給

正月も滿配の計畫

お正月の食糧の配給はどうかー平食營の計畫をきくと、平素の月なら兎に角お正月中のことであるから、どんな工面をしてもお米一本で滿配する方針、たゞこのなかに量目はまだ決らないが、大衆待望のお砂糖も差引で配給するとのうれしい話である、なお砂糖の配給は入荷の關係から月半ばを過ぎるが、舊正月の用意には是が非でも本年のタバコ作付面積しい動搖も感じられおまけに後部に走りつゝ加を示している　耕作種別は五十町歩が松川ス型、その上に客席と運轉手席は別室の觀を呈していて、エンヂンの騒音も客席にはきこえず特有のあのはげ

正月休暇も供米督勵

割當完遂に必死の地方事務所

地方事務所では四日御運動を展開すべく、供米開始と同時に結成した七班の督勵班を總動員、正月休を返上して隨時出動せしめて正月中に一村のこらず完遂させることゝなつた

恒例の出初式

六日華かに梯子乘り

平消防團の恒例の出初式は六日午前八時から平署に勢揃い松本新團長の指揮のもとに檢閲を受けた後、昔なつかしい梯子乘りの妙技を市内に展開するが、今年は特に平驛方部にも乘り込んで喜ばせることゝなつた

日鑛常連が藥品を配給

日鑛常連では所屬勞働者の共濟福利施設の計畫中だが、今度先づ家庭必需藥品を公價の三割引で希望者に勞働者厚生協會を通じ配給することになつた、當藥品は、もの値上り等になやんでいる折柄だけに非常に歡迎期待されている

小名濱高女第三期工事

小名濱高女校の第三期工事の請負入札は本月上旬に行

三協議會を開いて町の健全なる發達について協議していたが　その結果ヤマの街の明朗と增產意欲の昂揚をはか

ヤマの街内鄉に成る連盟

共友

内鄉町龍間に合せる又差引換算は二百十町歩と決定前年より二十四町歩の增加を示している　耕作種別は五十町歩が松川ス型、その上に客席と運轉手席は別室の觀を呈していて、エンヂンの騒音も客席にはきこえず特有のあのはげしい動搖も感じられおまけに後部に走りつゝ

佐川好男氏等を中心に青年の有志二十五名は舊年末來再

配給は當分のぞみ

大衆向卷タバコの配給は新春から既報の通り値上げされると、もに切符制が實施されるには先づ街の滯か給は新春早々友共連盟り依大衆待望のタバコも近く登場

共同募金延期さる

一月いつぱいに

バレー種が大牛

平出張所管内本年の煙草作賣局平出張所管内の

引揚者現在數

海外同胞言葉の解消により舊冬一

引揚者平支部の調査に依る新春現在の引揚者は世帶數千二百九十名となつた

賀新年

醫藥用、化學用其他硝子製品一式
新星硝子工業株式會社
平市　但町
電七一四番

新春早々平湯本間に運轉まる
スバーラーバス
共に春の目見得お

負請　鉄筋工事　板金　裝飾　塗裝　建築材
己勝田菊
七一町銀白市平
七八八
電

和服洋服高價買入
相田仲治
湯本町上町

湯本町會議長
若松修一
全　副議長
小野英二郎

漆器、家具製造
永木タンス店
平市三丁目電一三五

ペンと書籍ベーカリー
東京堂
平市才槌小路

和洋鋼鐵度量衡
坂田藤助
平市二丁目電一二八

家庭金物日用品雜貨
叶多商店
平市三丁目電一九三二〇八

福島縣体育協會溶通スポーツ聯盟御用達
田村運動具店
平市才槌小路四
電五三八

吳服・雜貨・漁具
芳賀商店
湯本町驛前

礦山・鐵鋼・諸鍛冶・石工
三升屋栄左エ門
小島ゴフイ製作所
湯本町機木町

吳服・雜貨・陶器・釣具
熊田輪店
湯本町上町
電一四三

土木建築設計及監督
株式會社　鈴木工務店
平市一丁目　電九四〇

今回新潟製作所の値上りにより一月から新聞購讀料を次の通り改正致しました、何卒御了承願います
一ケ月　購讀料　金貳拾圓
一部賣價　金七十錢
郵送購讀料金　貳拾五圓
株式會社　いわき民報社
昭和二十二年一月三日

九頭見屋菓子店
湯本町上町

配線材料モーター電氣器具一式
鈴木電氣店
植田町台町

蛭田パーマネント
植田町金畑電三四

中興商事株式會社
植田出張所
植田町金畑電一二
本社大阪・支店東京・神戸

セメント瓦製造業
三和工業合資會社
四倉町　電五三

興亞工業合資會社
四倉町　電一七

セメント瓦製造業
磐城工業合資會社
代表者　鈴木吉之助
四倉町本町字館下三八
電乙五九

取締役社長　吉田誠祐
東北産業株式會社
四倉新本町四四
電二一二番

東亞電球工業所
平市見町三三　電一〇二六

各種電球製作
一般球　船舶球　鑛山球
合資會社

富士興業株式會社　磐城工場
工場長　芦澤眞夫
平市三丁目

石油配給公團指定販賣業者
株式會社　關彰商店平支店
平市二丁目　電六一・五九四

福島縣馬具工業協同組合
平市二丁目　電三一七

平地區配給統制組合
平市紺屋町電八〇四・六四九

福島縣疊工事株式會社
平市二丁目

湯本町消防團
團長　小井事庄松
副團長　白石初太郎
消防部長　外岡幸三郎

常磐物産株式會社
本社及營店　湯本驛前
工場　湯本傾城四〇

競賣廣告
一、昭和二十二年七月十七日廣告ノ番號當社失機株式左記ニ依リ競賣スル
一、日時　昭和二十三年一月八日午前九時
一、場所　本社ニ於テ
昭和二十二年十二月二十九日
福島縣石城郡上遠野村字滿
東新炭鑛株式會社

東新炭礦株式會社
代表取締役　保母保
取締役　村田欣吾
取締役　志賀久壽
東海所長
石城郡上遠野村

昨年度の洋畫ベストテンは

第一位はオ・ペラハットか

吉河炭鑛　熊谷　功

◎2位 ガス燈　A、M、P、クラブで昨年中に平で上映された洋畫のベストワン選出の企てがあつたので最初の計畫とは違ふが左に列擧して見た本當を云へば昨年中の東京封切作品中から選んで見たかつたのであるが、大部分はまだ平へ來ず此の樣な至儀になつて了つた。從つて新版封切も入り込み、また一昨年の中央のベスト入選作品もダブる結果となつたのは甚だ遺憾とする所である。自分としては前に云つた通りその樣な拘束から逃れて選んで見たかつたのであり、重複した樣な點は御諒承願ひ度い。

◎1位 オ・ペラハット　之は昭和十一年のベストにも入つた極めてアメリカ的な輕快な作品である。

脚本も模範的な立派な出來榮えであるが、それを更にキャプラは完璧な肉付をして居る成程アカデミー賞を貰ふ價値ありと頷けるゲーリー　クーパーも好演を示して居る。ジーン　アーサーも元氣にやつて居る。冒頭のシーン　小道具の扱ひ方都會の僞りの中に溶け込めぬクーパーの善良さ、同感を起させる場面が相當にある。先づ1位の價値は動かぬ處であらう。

同じスリラー映畫と此處へ入れる外はなかつた。賢の石燈籠の腕に突き刺したのが無いので結局米榮えである。之に續いてベーグマン、とボール、ヘンリードが好演している。特に最後の飛行場のシーンは秀れていた。

◎4位 肉體と幻想　たつた一時間足らずのフイルムに三つの物語りをこれだけ盛り込むが左に列擧して見た兎も角、その重厚な歌語りをこれだけ盛り込んだのは矢張りディヴエヴエの獨壇場であらう。一部からは叩かれたが、その他にも見逃した好い作品もあるがそれは致て採らなかつた。

◎3位 我が道を行く　七つのアカデミ受賞との觸込みが大き過ぎそれだけ期待外れも大きかつた。或は自分達の樣な生半可な映畫知識ではこの樣な高邁な精神は理解が出來ないのかも知れない。只自分には何の變哲さもない場面の連續であつたそれがいゝといへばそれ迄だが。

◎5位 緣のそよ風　純粹の親子の愛情を主題としてはローカル色のない作品であるが、先づ反獨思想を盛つた反戰映畫としては無難の方であらう。ハリフボカードが其持味を生かし一番の出來榮えである。之に續いてベーグマン、とボール、ヘンリードが好演している。特に最後の飛行場のシーンは秀れていた。

◎8位 アメリカ交響樂　ガーシュインの典を擧げる事にして此の式の前日柳家の人々だつた。賢の石燈籠の腕に突き刺造は一家の反對を押切つていた。耕助は靜子を助手にして當局に伍して探索に加はる凶行翌日東京より歸つて來た隆二は此の悲報に言葉もなかつた。殺人犯人は三本指の男だと當局は山狩りを開始せんとしたが耕助の調査には不思議にも犯人は外部より侵入したものでなく　凶器も水車と琴糸を利用した巧妙なからくりによつて獨りで屋外に持ち出される仕掛けになつていたことを立證した。耕助は執拗に一柳家の秘密につきかゝる子の會つての友人である溝口正兵衞横山健吉　八沙路憲子　上代勇吉　中野清村田宏藏　金田一耕助　三本指の男　久保銀造　お德　松浦榮枝　風見節子　原杉村春子　小堀彰夫　水原洋一　寺山修司　三島隆二　全　鈴子　全　秋子　全　良介　全　源七　小作人周吉　☆梗概　背街道宿場の大名宿であつた一柳家は今も「本陣」という名で村に知られた舊家喜怒哀樂を押し隱し、ひたすら家名の維持に努めて來た老母糸子を中心に進歩的に農地解放を考えている長男賢造東京の病院勤めの次男隆二探偵小說に凝つている三男三郎白痴的な末娘鈴子それに實直に糸子に仕える實理　白木靜子　一柳糸子　賢造　全　隆二　三郎　全　鈴子　全　良介　秋子　全　源七　小作人周吉　☆キャスト　片岡千惠藏　三津田健　松浦榮枝　風見節子　原杉村春子　小堀彰夫　水原洋一　寺山修司　八沙路憲子　上代勇吉　中野清　村田宏藏

一介畫映の　三本指の男

館界世から日6

定次監督、石本秀雄のキヤメラといつた東橫映畫作品ー

☆キャスト

金田一耕助　三本指の男　久保銀造　お德　松浦榮枝　風見節子　原杉村春子　小堀彰夫　水原洋一　寺山修司　八沙路憲子　上代勇吉　中野清　村田宏藏

入良介夫婦　之れが一柳家の人々だつた。賢の石燈籠の腕に突き刺造は一家の反對を押切つていた。耕助は靜子を助手にして當局に伍して探索に加はる凶行翌日東京より歸つて來た隆二は此の悲報に言葉もなかつた。殺人犯人は三本指の男だと當局は山狩りを開始せんとしたが耕助の調査には不思議にも犯人は外部より侵入したものでなく　凶器も水車と琴糸を利用した巧妙なからくりによつて獨りで屋外に持ち出される仕掛けになつていたことを立證した。耕助は執拗に一柳家の秘密につきかゝる子の會つての友人である溝口正兵衞横山健吉　八沙路憲子　上代勇吉　中野清村田宏藏　金田一耕助　三本指の男　久保銀造　お德　松浦榮枝　風見節子　原杉村春子　小堀彰夫　水原洋一　寺山修司　八沙路憲子　上代勇吉　中野清　村田宏藏

大一屋號　根本商店　平市二丁目　電二三
根本時計店　平市二丁目　電六〇七
延松寫眞スタヂオ　平市二丁目　電九六七
鈴木莊介商店　平市二丁目　電二八八
松浦靴店　平市南町通　電七四二
會田時計店　時計・眼鏡・ライター類　平市三丁目　電三六三
高倉天地堂　蓄音機・レコード・樂器　平市三丁目
長谷川組　土木建築請負業　長谷川誠一　湯本町栄田　電一八
湯本理容組合　組合長　根本辰秋
御代看板店　自動車吹付　湯本町　電一七四
高木衣類店　和服・洋服・祝物　買入と販賣專門　湯本町石畑
大勝堂時計店　時計と貴金屬　眼鏡・ライター一式　西山　齋雄　湯本町上町角
東橫製紙株式會社　平工場　取締役工場長　小川　豐　平市正月町　電七四九
スサト商事株式會社　平出張所　平市五丁目　電二七八
湯本內鄕桶工業協同組合　組合員一同
磐城通運株式會社　湯本支店　湯本驛前電三八
湯本地區商業協同組合　湯本町驛前　電二三七
湯本町特種料理店　組合長　大谷　濟　湯本町吹谷
福島縣竹製品工業協同組合　石城郡支部　支部長　馬目五郎
湯本地區燃料配給林產組合　理事長　町會議員　御所脇　虎吉
石城酒販組合　湯本支部
湯本日用品交換所　湯本町表町
双葉バラピン工業株式會社　社長　佐川千代松　東京都新宿區西落合二丁目四九四　生家　福島縣双葉郡双葉町大字長塚字西郷八四
湯本海產物販賣組合　理事長　郡司　乘助　湯本町天王崎
株式會社　鈴木組常磐出張所　所長　近藤一利　湯本町下浅貝　本社　東京都千代田區三番町一〇
振興化學研究所　所長　尾形常七　湯本町天王崎
㊎湯本地區海產物市場　所長　町會議員　庄司濱吉　湯本町天王崎
磐城印刷有限會社　取締役社長　江尻定雄　植田町本町七〇番一〇五　出張所　縣本署前平濱二一一　自宅　湯本町字鯛船
植田地區商業協同組合　理事長　赤津庄兵衞　專務理事　安島利景　高木吾一　主事　松崎平次郎
天ノ川炭礦鑛業所　礦主　熊谷好　所長　石年男　植田町本町二番地
植田炭礦株式會社　鑛業所　社長　三好忠一
大昭鑛業株式會社　取締役社長　池口光之助　植田町金畑四〇
四倉地區水產物加工業協同組合　理事長　松本龜吉　四倉町字新町六三　電二一番
四倉町農業會　四倉町字新町四〇
早稻田大學校友會開催　◇歸省學生も含む　一、日時　一月四日午後二時　一、場所　いわき民報ホール　主催　石城早稻田會　勿來會